

○大学見学会（横浜創英大学）の様子と生徒の感想



模擬授業の様子



人形を相手に、
聴診器の体験をさせていただきました

☆生徒から大学の方へのお礼と感想

1年 I.N さん

横浜創英大学を見学させていただいて、看護とはどういったものか、看護大学では何の科目がありどのような勉強をしているのかなど、多くのことを教わりました。

僕は以前から福祉職に就きたいと考えていました。実際に貴校に伺って、「看護師（福祉職）には大きな責任がある。だからこそ相応の知識と経験が必要である」ことを強く感じました。

大きな責任感と沢山の努力は、いかなる場面に直面しても必要になります。だからこそ僕は、どんな目標に対しても諦めずに最後までやり遂げる気持ちを持ちたい。そして、まだまだ成長できると思えました。

本当に沢山のことを学び、考えることができました。心から感謝申し上げます。

1年 N.M さん

模擬授業を受講して最も心に残ったことは、病気についての知識だけで対処するのではなく、患者さんの気持ちを考えて寄り添いながら治療をしていくことが大切だということです。

実習体験では、血糖自己測定針を実際に見せてもらったり、聴診器を当てて実際に呼吸音を聞いてみたりして、看護の責任とやりがいを感じました。頂いた資料もカラーで、とてもわかりやすかったです。

今回の体験を通して看護師という仕事に改めて魅力を感じることができました。

学食も種類がたくさんあって美味しかったです！

1年 T.K さん

このたびは横浜創英大学の見学の機会をいただき、誠にありがとうございました。

実際に訪れてみると想像していたよりも校舎が1.5倍ほど広く、駅を降りた瞬間から自然に囲まれた落ち着いた環境がとても素敵だと感じました。

校舎内を案内していただき、学生の皆さんが授業で使っている教室や、赤ちゃんからお年寄りまでの看護実習モデル人形を見学しました。どれもみんなリアルで、実際の看護の現場を想像することができました。

また体験授業では、聴診器を使って看護実習モデル人形の呼吸音を聴く実習を行いました。病院でお医者さんが胸や背中に聴診器を当てて診察してくださるのは、こうした音を聞いているのだと初めて知り、とても興味深かったです。

今回の見学を通して、看護の学びや医療の現場について、もっと多くのことを知りたいという気持ちが強くなりました。